

小屋湊川で砂防堰堤と流木対策施設を設置へ

現在、小屋湊川では応急対策工事を実施していますが、恒久対策工事の設計が完了したため、令和7年7月31日に地元説明会を開催しました。

説明会では、砂防堰堤と流木対策施設の設置および使用ができなくなる道路の付け替え計画について説明し、参加者の皆様からご理解をいただきました。

今後は、恒久対策工事の早期着手を目指してまいります。

恒久対策工事の

目的

1. 土石流対策

小屋湊川流域の不安定な土砂による土石流被害を防止します。

2. 流木対策

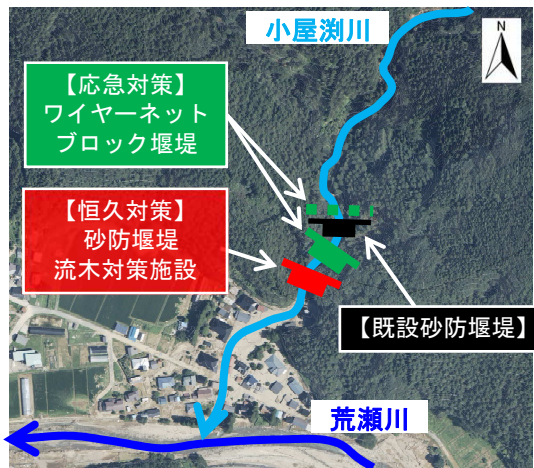
小屋湊川の流木による土石流被害の拡大を防止します。

3. 洪水氾濫対策

小屋湊川からの土砂流出を抑えることで、下流にある荒瀬川の土砂堆積を減少させ、荒瀬川流域の洪水氾濫を抑制します。

恒久対策工事の

内容



完成イメージ



【工事概要】

- ①事業名：砂防等災害関連緊急対策事業
②発注者：庄内総合支庁建設部河川砂防課

- ③工事内容：砂防堰堤（不透過型）1基
流木対策施設 1基
付け替え道路整備 1式

庄内 復旧 通信

検索



「庄内地域豪雨災害復旧通信」は、山形県ホームページ・Instagram・Facebookにも掲載しておりますのでご覧ください。



山形県HP



Instagram



Facebook